

**広報・PR 家庭教師シブードの PR Tech サービス第一弾
記者と広報・PR 担当者がウェブ上で直接つながれるクラウド記者クラブ
「PRONE(プロネ)」を7月22日スタート、本日より受付開始**

～月額3万円でリリース配信や情報募集する記者に提案可能、企業の積極的な情報発信で記事化を後押し～

広報・PR の家庭教師サービスを提供する株式会社シブード（本社：東京都港区 代表取締役：船木芳雄・船木真由美 以下「当社」）は、企業が積極的に情報発信する広報・PR サービスとして、ウェブ上で記者と広報担当者が直接つながれる、国内初のクラウド記者クラブ「PRONE（以下、プロネ）、URL：<https://prone.jp>」を2019年7月22日（月）より提供開始します。

これにより、企業は「プロネ」上で自社のサービスや取組みなどの情報を記者へ直接提供することが可能となり、記事化による自社商品やサービスの認知向上を図る広報・PR 活動を月額3万円で実施できます。また記者は、企業の広報担当と直接つながれることで、プレスリリースだけでなく企業の小ネタや発表前情報を効率的に収集できたり、取材先を探してすぐに取材の申し込みが行えたりします。（記者の利用は無料）

なお、本サービスの提供開始に先立ち、本日7月8日（月）より企業と記者の事前登録を受付開始し、2019年12月末までに企業100社への「プロネ」導入を目指します。

A blue banner for the PRONE Cloud Journalist Club. At the top left is the PRONE logo. To its right are navigation links: 「PRONE」とは, 利用料金, 使い方, お問い合わせ・お申し込み, and メディア関係者の方はこちら. At the top right is a login button with a lock icon and the text ログイン. The main text in the center reads: PCやスマートフォン上で、記者とつながりPRできる. Below this is the title クラウド記者クラブ「PRONE」 in large white characters. Underneath the title is the text: プレスリリースだけでなく、自社独自の強みや取り組みの投稿でもOK！. At the bottom of the text block is: 「PRONE」は記者とのオープンなやりとりを通じて、自社情報の記事化を助えるサービスです。 The background features a network of white dots and lines. Overlaid on this are five circular images: a woman smiling, hands holding a smartphone, a woman holding a tablet, a man at a laptop, and a woman on a phone.

【サービス開始の背景】

昨今、広報・PR 活動を通じてメディアとの関係強化を図り、自社や自社商品・サービスの認知拡大を狙う企業が増加しています。このような企業を支援する PR 業全体の市場規模は 1,290 億円と推計され、前年と比較して 26.9%増加するなど、企業の広報・PR 活動は積極化しています。

当社は、企業からの広報・PR 活動支援ニーズの高まりを受け、2014 年 1 月より「広報・PR 家庭教師」サービスを展開し、これまで約 100 社の広報担当者にメディアと良い関係を築くためのノウハウを提供することで、

企業の広報・PR強化に取り組んでまいりました。その取り組みの中で、広報担当者がプレスリリース配信以外の手法で記者に情報提案できる機会自体が少ないことがわかりました。当社が行なった調査でも、「企業が情報発信を活発に行うことに賛成」という回答者は9割（90.9%）を超えていますが、「広報担当者がいる」企業は約3割（32.7%）どまりで、広報担当の活動内容も「メディアからの問い合わせや取材対応」、「プレスリリース作成/配信」、「メディア露出のチェック」が圧倒的上位でした。情報発信には積極的な意思がある反面、活発に広報活動を行うための体制や多様な広報活動のノウハウが十分に整っていない現状がうかがえます。

また、すでに公的機関や業界団体には記者が集う「記者クラブ」が設置され、連日多くの企業からの最新情報が「プレスリリース」として届けられている一方、広報担当者は、記者と直接つながることができる情報交換の場として記者クラブを活用しきれていないのが現状です。

このような現状を受け、当社は、記者と広報担当者が有益な情報を通じて直接つながり、情報交換しながら世の中に新たなニュースを産み出せる場を提供することを目的に、クラウド記者クラブ「プロネ」のサービス開始に至りました。今年6月より、40名の記者と広報担当に先行して「プロネ」β版を提供開始したところ、プロネでの情報発信をきっかけに、新たにインタビュー取材や発表会への参加が10件ほど決定しています。

【クラウド記者クラブ「PRONE（プロネ）」について】

「プロネ」は、広報・PR活動に取り組みたい企業と効率的に情報収集したい記者のために開発された、スマートフォンやパソコンからいつでもどこでも利用できるクラウド型記者クラブサービスです。

広報担当者は、プレスリリースだけでなく自社独自の強みや取り組みなどを「プロネ」で投稿することで、記者に情報発信や企画の提案ができます。また、記者が取材先や記事ネタを探している場合、「エントリー機能」を使って簡単に応募ができるほか、広報同士もつながれるため、情報交換をしたり、複数社でコラボをして記者に共同提案したりといったように広報・PR活動の幅が広がります。さらに、当社の広報・PR家庭教師が、「広報・PRのお作法」や「記者の目を引く投稿の仕方」など記者との関係づくりやスキルアップになる広報ノウハウを伝授し、企業の広報・PR活動をサポートします。

記者は、従来の方法では収集できなかった記事ネタを、広報担当者の投稿やメッセージを通じて受け取ったり、「投稿機能」を使って探している情報や取材先を募集したりできます。また、広報担当者と直接つながれるため、企業への問い合わせや取材の申し込みが効率化するほか、記者同士は完全にクローズドな環境のため、お互いの動向を把握することはできず、予定している企画の情報が他の記者に知られる事はありません。

記者と広報がスマホや PC でつながる クラウド記者クラブ

■クラウド記者クラブ「PRONE」概要

提供開始日： 2019 年 7 月 22 日（月）

利用受付開始日：2019 年 7 月 8 日（月）～

URL：<https://prone.jp>

費用： 企業は月額 3 万円（税別）／記者は無料

機能一覧（企業向け）：

- ・ PRONE 内での投稿、記者への PR（無制限）
- ・ プレスリリース配信（メール配信、月 1 回）
- ・ 記者が募集している企画への応募（無制限）
- ・ 記者との直接メッセージのやりとりが可能（記者とつながった後）



- ・ 広報 PR 家庭教師のサポート付き
- ・ ダッシュボード機能（記者への広報・PR 活動結果一覧を閲覧可能）

機能一覧（記者向け）：

- ・ 企業のニュースや小ネタ、未発表情報が確認できる
- ・ 記事ネタや取材先を募集する
- ・ 企業の広報担当者につながる
- ・ 企業の広報担当者を調べる

利用イメージ：

（企業）

- ・ プレスリリースを発表しているけど、記事化につながらない
- ・ プレスリリース配信サービスを使っているけど、内容が転載されるだけで終わってしまう
- ・ 知らない記者に電話でプレスリリースを案内するのがとても嫌だ
- ・ 会社の上司から、広報活動の成果が見えないと定期的に指摘される
- ・ 広報をしてみたいけど、まず何からやればいいのかわからない

（記者）

- ・ 特集にあった取材先が見つからない
- ・ 担当する業界の広報とつながりたい
- ・ 効率的な情報収集をしたい
- ・ プレスリリース以外で、企業が発表する前の情報を入手したい
- ・ 企業の広報部直通の連絡先を、すぐに調べたい



▲広報担当者の情報提供イメージ

投稿する

プレスリリースから社内的小ネタまで、記者に話したいことを気軽に投稿してみましょう

投稿の種類

☐ 一般投稿 ☒ プレスリリース ☐ 募集

タイトル

公開範囲

全て ▾

投稿内容のメール配信も行いますか？

☒ 配信しない ☐ 配信する

1ヶ月に1回まで無料でメール配信可能、2回目以降は有料オプションとなります。詳細はヘルプをご覧ください。

添付ファイル（任意） ファイル選択

3ファイル、合計5MBまで投稿可能

投稿する

▲広報担当者のプレスリリース配信の画面



大阪 太郎

PRONE新聞

2019年06月27日 16:25

募集投稿

【7月末まで】SDGsへのユニークな取り組みを教えてください！

皆様の企業で、環境や貧困、エネルギーや教育など、世界が持続的に成長していくための目標、いわゆるSDGsの達成に寄与するような活動を教えてください。広く情報収集したいので、たくさんのエントリーをお待ちしています。8月中の記事化を検討しており、それまでに取材させていただきますと幸いです。

エントリー



▲記者による情報募集イメージ

■シプードの「広報・PRの家庭教師」サービス概要

URL：<https://shipood.com/public-relations-tutor-service/>

クライアント企業内の広報未経験人材を育成し、企業内に自走する広報組織の立ち上げや、企業のIPOサポートを手がけている。これまで属人的に仕事が進むことが多かった広報・PR業界において初めて、業務を体系立てて整理し、見える化した点が特長。業務をタスクまで分解し、クラウド上で進行管理しながらOJTでクライアント企業の広報・PR業務をサポートしている。サービス開始から5年でスタートアップ企業中心に100社以上の広報・PR担当者を育成。

■株式会社シプード 代表プロフィール

・代表取締役 船木 芳雄



株式会社メンバーズに入社後、ウェブマーケティング戦略コンサルティング業務に従事。上場を経験し、事業部長時代には事業構造の抜本的な見直しと改善に取り組む。また、経営3カ年計画の策定と実行を担い、持続的な売上拡大と高収益創出の経営基盤作りに貢献。2011年、株式会社シプード設立後は、ウェブ、法人営業など幅広い分野でコンサルティングに従事するほか、広報・PR家庭教師として主にBtoBのスタートアップ企業の広報担当者を支援。クライアントの課題を汲み取り、メディア視点に立った本質的なPR戦略立案から企画実行までの計画が得意。WebやB2Bセールスを絡めた全体的なマーケティング戦略の立案

も可能。



・代表取締役 船木 真由美

1978 年生まれ、岩手県出身。地元のテレビ局で働いていた親の影響で、幼い頃より、テレビやラジオ番組の仕事に接する機会が多く、物心ついた頃には、マスコミ関係の仕事に就くことを目指す。人気テレビ番組の制作現場を経て、国内 No.1 の大手 PR 会社で PR キャリアを積んだ後、楽天市場で PR 組織の立ち上げから広報担当までを担い、楽天の急成長を支える。その後、独立して 2014 年より株式会社シプード代表取締役として、PR 代行業が主流のなか、企業の中の広報人材を育てる業界初の「広報・PR の家庭教師サービス」を立ち上げる。マスコミと広報、両方の視点を兼ね備えた授業が得意。

■株式会社シプード概要

会社名：株式会社シプード

代表者：代表取締役 船木 芳雄・船木 真由美

設立：2011 年 2 月 21 日

所在地：東京都港区芝大門 1-3-17 玉家ビル 4F

資本金：1,000 万円

事業内容：

広報・PR の家庭教師

広報・PR の人材紹介

（有料職業紹介事業 許可番号 13-ユ-3078）

クラウド記者クラブ「PRONE（プロネ）」の開発・運営

URL：<https://shipood.com/>



【本件に関するお問い合わせ先】株式会社シプード 広報担当 齋藤

TEL: 03-6277-2181 E-mail: pr@shipood.com